

行政視察内容報告書

令和2年3月30日

土佐清水市議会議長
永野裕夫 様

会派名 みらい

(提出者) 氏名 作田喜秋 

下記のとおり報告します。

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	谷口佳保 武政健三 山崎誠一 吉村政朗 浅尾公厚 作田喜秋 計 6人
期 日	令和2年2月6日 から令和2年2月7日 まで

【概要】(年月日・場所・内容)

年月日 令和2年2月6日から令和2年2月7日まで

場所 室戸市役所会議室 道の駅とろむ

内容 室戸市のふるさと納税の取り組みについて。

2/6 本市と人口規模や地理的条件が同じ室戸市はふるさと納税額がはるかに多いのはなぜかとの思いで視察。本市のふるさと納税額の増額につなげる提言を行なうため当日は3名の担当者が対応してくれ、事前に用意していた13項目の質問をして意見交換をした。

2/7 午前中に道の駅とろむで担当着から現状説明を受けながら意見交換をした。

【所感】

○ 室戸市は、テレビや新聞、インターネットを使った発信力がすごい。

○ リポーター対応や返礼品にストーリー制をもたせる事など学ぶべき事がたくさんある。

○ 返礼品の中にグソクムシが入っているのにもおどろいた。

○ 中でも一番感じたのは、担当者のふるさと納税に対するものすごい熱量である。